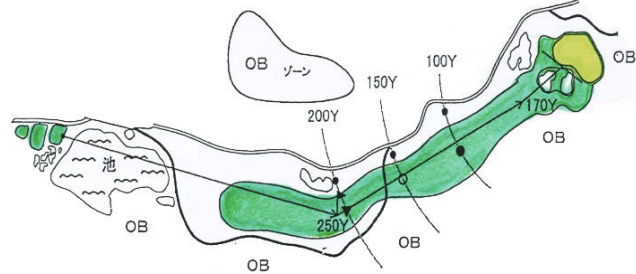
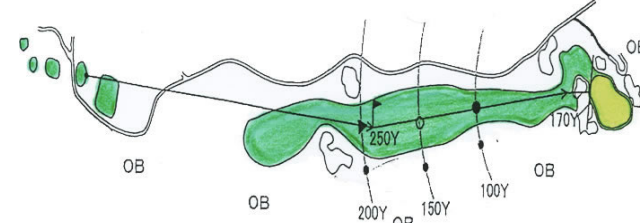


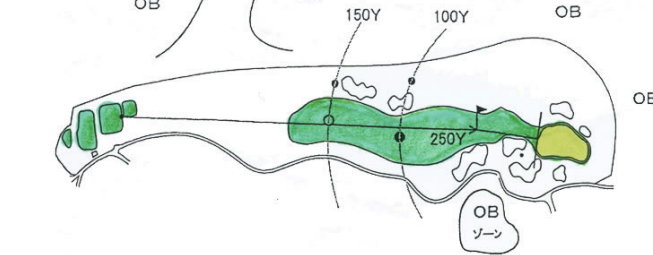
大洞 PAR.5 **B**488 **B**476 **W**462 **R**367
1 <ワンポイント>
 ・左ドッグレッグのロングホール
 ・2打目以降、左はセーフだが、できるだけ右狙いがベスト
 ・グリーンは傾斜があり、難しいのでピンの位置をチェック
 ・第1打がOBの場合、前方特設箇所より第4打でプレーする



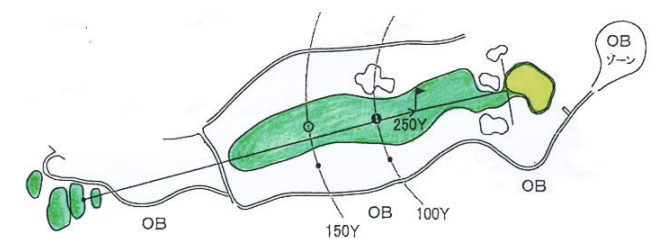
大洞 PAR.5 **B**515 **B**505 **W**488 **R**442
4 <ワンポイント>
 ・左セーフ、右OBのロングホール
 ・グリーンは左奥がOBになりやすいので、3打目は慎重に
 ・第1打がOBの場合、前方特設箇所より第4打でプレーする



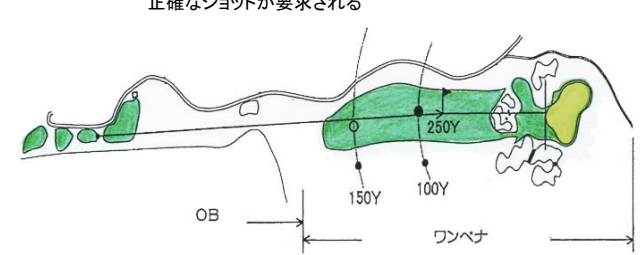
大洞 PAR.4 **B**354 **B**342 **W**328 **R**313
7 <ワンポイント>
 ・打ち下しのミドルホール、左のOBに注意
 ・グリーンは左がすぐOBになるので注意



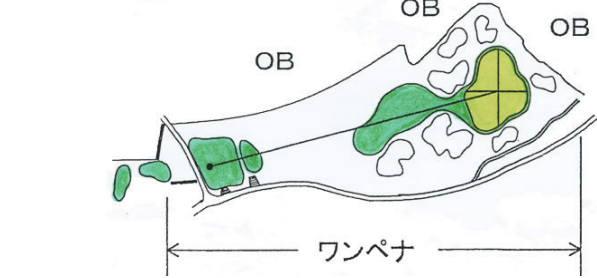
大洞 PAR.4 **B**377 **B**364 **W**346 **R**333
2 <ワンポイント>
 ・ティグラウンドからグリーンに見える真っ直ぐなホール
 ・難易度の低いホールだが、グリーンは左と奥には注意が必要
 ・第1打がOBの場合、前方特設箇所より第4打でプレーする



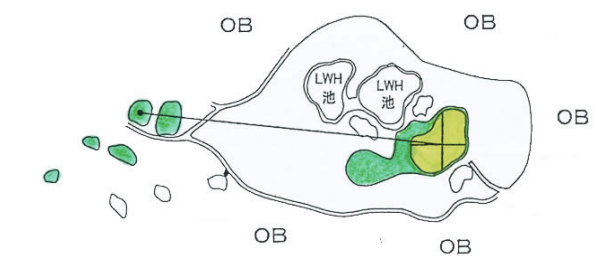
大洞 PAR.4 **B**419 **B**398 **W**377 **R**254
5 <ワンポイント>
 ・大洞コースで最も難易度の高いミドルホール
 2打目からは打ち上げ
 ・グリーンの手前は砲台で、センターに大きなマウンドがあるので、正確なショットが要求される



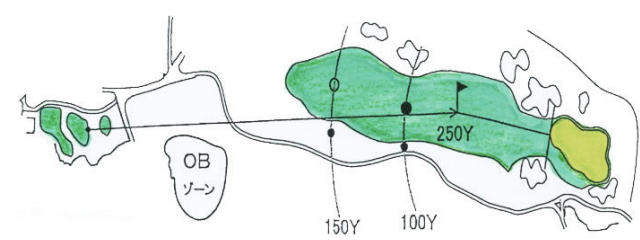
大洞 PAR.3 **B**175 **B**159 **W**135 **R**116
8 <ワンポイント>
 ・左OB、右1ペナのショートホール
 ・大きなグリーンには多数のマウンドがあり、距離はあまりないが、正確なショットが要求される



大洞 PAR.3 **B**216 **B**182 **W**168 **R**126
3 <ワンポイント>
 ・グリーンの手前に大きな池のあるショートホール
 ・グリーンまで届かないと池に入りやすいのでクラブ選択は慎重に
 ・※池はラテラルウォーターハザード、入った場合は1打罰



大洞 PAR.4 **B**368 **B**361 **W**348 **R**331
6 <ワンポイント>
 ・左右ともセーフのミドルホール
 ・2打目から打ち上げになっていて、グリーンは縦幅も大きいのでクラブ選択が重要



大洞 PAR.4 **B**351 **B**339 **W**331 **R**321
9 <ワンポイント>
 ・距離のないミドルホール
 ・ティショットは左右のバンカーに注意したい
 ・2打目からのぼりでグリーン面が見えないので、距離感がつかみにくい
 ・第1打がOBの場合、又は第1打が対岸のインバウンズに達しない場合は、前方特設箇所より第4打でプレーする

